

THE GREAT HOKKAIDO SHAKEOUT
～防災リテラシーの向上を目指して～

北海道シェイクアウト参加者募集
2014.10.15

シェイクアウトとは、2008年に米国カリフォルニアで始まった訓練で、地震を想定して参加者が一斉に行動するという新しい形の訓練です。参加者はインターネットなどを通じて防災についての知識を深め、同じ日時にそれぞれの場所で一斉に安全行動（安全行動の1-2-3）を行います。2013年には全国で約280万人、北海道では約14万人が参加しました。

詳しくは www.ShakeOut.jp へアクセス

(安全行動の1-2-3)



- ①ドロップ 揺れに倒される前に姿勢を低く!
- ②カバー 手や腕で頭や首を守って!
- ③ホールドオン 揺れが収まるまでじっとして!

事務局より

北海道シェイクアウトは、北海道庁、行政機関、指定地方公共機関等で構成する北海道防災会議が主唱しています。

北海道防災会議では、道民、学校、企業のほか、福祉施設、公共機関、行政機関や町内会などのコミュニティグループ等に北海道シェイクアウトへの参加を呼びかけています。

(用語の説明)

防災リテラシー：防災に関する知識や技術を自ら学び活用する能力

～訓練の内容～

日時	平成26年10月15日(水) 午前10時00分
主催	北海道防災会議(事務局:北海道)
協力	効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議(ShakeOut提唱会議)
対象者	北海道在住の個人及び団体(学校、企業等) 北海道外在住の参加希望者、企業等
想定(概要)	平成26年10月15日(水)午前10時00分、北海道日本海沖を震源とする大規模な地震が発生し、日本海沿岸南部及び日本海沿岸北部に大津波警報等が発令された。
内容	地震による揺れを感じたら(想定)、約1分間、身を守る方法として「Drop(揺れに倒される前に姿勢を低く) Cover(手や腕で頭や首を守って) Hold on(揺れが収まるまでじっとして)」を実施してください。また、基本行動以外に避難、安否確認、情報収集・伝達、人命救助訓練など、その他の自主訓練の計画がある場合は、引き続き実施してください。
参加費・参加方法	1. 参加費は、無料です。 2. 参加方法は、専用Webサイト(http://www.shakeout.jp)にアクセスし、申込みフォームから登録してください。
募集期間	平成26年4月30日(水)から10月14日(火)まで
連絡先	北海道総務部危機対策課 Tel: 011-204-5014(直通) Fax: 011-231-4314
訓練に向けて	1. 北海道危機対策課のホームページ「そのときの備えは十分ですか」等を参考に、安全確保や安全行動等を確認しましょう。 2. 参加場所や人数は問いません。普段の生活や業務の中で実施することで、より実践的な経験が得られます。 3. 実際の地震を想定するためにも、なるべく身近な人に声かけをしていただき、周囲の人と一緒に安全行動をとってください。 4. この機会に、ご家庭、職場等の防災対策を再点検することをお勧めします。

